





小清水町立小清水中学校

学校便り

<学校教育目標>

- ・よく考え、意欲的に学ぶ生徒
- ・明るく思いやりのある生徒
- ・ねばり強くとりくむ生徒
- ・たくましい身体をつくる生徒

令和5年度 スクールキーワード 『友と学び、共に成長する』

◇令和5年12月22日(金)発行

「AIの時代、人にとって必要な力って何だろう？」 校長 岸 澄美子

今年5月、新型コロナウイルス感染症が5類になり、大きな波が来ることなく良かったと思っていたらインフルエンザの大流行、落ち着かない日常が続きました。学校では、衛生環境常任委員が換気タイムに音楽を流したり、加湿タオルで湿度を上げる工夫をしています。令和6年こそは、感染症に振り回されない年になりますようご祈念申し上げます。皆様ご自愛くださいませ。

さて、学校生活はほぼ制限がなくなり、充実した日々を送ることができました。生徒たちの真剣に勉強している姿にはいつも感心していました。皆さんは本当に「友と学び、共に成長しています」よ。将来のために身につけてほしい力を日々授業の中で培（つちか）っていると思います。

先日、ある小学校で行われたシンポジウムに参加してきました。テーマは、「AIに使われない、AIを使いこなすこれからの教育」で、ICTの教育活用を研究している大学の先生、AIを提供している会社の社長、AIを使った教育指導を展開している会社の代表がシンポジストとしてお話をされていました。チャット GPT のような生成 AI（文章生成・画像生成・音声生成など、本人の希望に応じたものを作り出す）アプリが、出てきました。企業にとっては、働き方改革になる優れたものだと思います。しかし学校現場にそれが入ってきてしまったら、自分で作文を書く力が育たなくなるのではないかと、子どもたちは考えなくなるのではないかと、学校での生成 AI の活用については、たいへん慎重になっています。大人がそうやって手をこまねいている間に、子どもたちはきっと生成 AI を使っていくのだろう、なんて思っています。シンポジウムのタイトルにありますように「AIに自分が使われるのではなく、使いこなせるようにならないといけない」ということなのですが、そこには本人の意思や意図をしっかりと持っていないと、AIに人格まで取って代わられるわけです。チャット GPT に書かせた読書感想文をもし提出する子どもがいたとしたら、その人に力は全くつかないわけです。自分の表現したいものがある、生成 AI を参考にするのであれば、誰かにアドバイスをもらうのに似ているかもしれません。本当につけていきたい力は

何なのか、何のためにその勉強をしているのか、誰のための提出物なのかという問いを常に自分に突きつけなければならないと思います。「主体的に」とよく言われていますが、そういうことです。シンポジストの方々が、学校にやってほしいことをお話しされていました。「体験こそが価値のあるものになる」「夢を持つ。そしてそれに突き進む力をつける」「失敗を恐れずに自分の意見が言えて、それを受け止める仲間がいることが大事」。

学校だからこそ、みんながいるからこそ学べることを一人一人考えてくれると嬉しいです。 生成 AI に描いてもらったイラスト「友と学び、共に成長する」



17日（日）に、青少年吹奏楽フェスティバルを見に行きました。そのフィナーレで中学高校の合同演奏と全員合唱がありました。300人を超える演奏です。曲は『翼をください』でした。心のこもった演奏と歌声、そしてその歌詞に感動して涙が出てきました。「♪悲しみのない自由な空へ飛んでいきたい～」戦下にいる人々が思い起こされました。こんな感動的な歌は AI には到底できない。

戦争のない平和な世界になりますように。令和6年もよろしく願いいたします。

令和5年度
小清水町立小清水中学校

1月行事予定

日	曜	行事・教育活動	会議・部活動等	授業	14:50	15:50	18:00
1	月	元旦 学校閉庁日					
2	火						
3	水						
4	木						
5	金		中体連全道スケート大会（釧路）				
6	土						
7	日						
8	月	成人の日					
9	火						
10	水						
11	木						
12	金						
13	土						
14	日						
15	月		職員会議 校内研修				
16	火	3学期始業式		6	-	○	○
17	水	3年生第4回定期テスト(5教科)		5	○	○	○
18	木	3年生第4回定期テスト(4教科) 本気出すぞ！（数）		6	-	○	○
19	金	2年スキー授業 英語検定		6	-	○	○
20	土		吹奏楽アンサンブルコンテスト（遠軽）				
21	日						
22	月	2年生スキー授業		6	-	○	○
23	火	本気出すぞ！（数） （2年スキー授業予備日）		6	-	○	○
24	水	2年スキー授業 本気出すぞ！（英）		6	-	○	○
25	木	参観日（1・2年生）		6	-	○	○
26	金	参観日（1・2年生） 1年スキー授業 漢字検定 本気出すぞ！（英）		6	-	○	○
27	土	土曜授業 参観日（1・2年生）		2	10:50		
28	日						
29	月	1年スキー授業		6	-	○	○
30	火	1年スキー授業 本気出すぞ！（数）		6	-	○	○
31	水	全校朝会 6年生登校 本気出すぞ！（英）（1年スキー授業予備日）		6	-	○	○

3年生社会「税の授業」

12月11日(月)に3年生の社会で「税の授業」を行いました。
北見から北海道財務局の方が講師として来校しました。「税」と聞くと難しい内容をイメージしてしまいがちですが、講師の方にユーモアを交えてわかりやすく教えていただきました。



3年生総合発表会

12月20日(水)に3年生「総合的な学習の時間」の発表会を実施しました。
今回は1人1人が「今の自分、コレカラのジブン」をテーマに中学校3年間の「総合的な学習の時間」のまとめを3分程度でプレゼンテーションを行いました。今年度の3年生の総合的な学習の時間では、修学旅行で「上級学校訪問」や「ふるさと自慢」、文化祭後に「大人せっしょん」(講師3名)を体験しました。これまでの体験活動から自分を見つめ直し、これから自分がどのような人間になっていきたいのかを短い時間の中でしっかりと伝えていました。中学校を卒業し、4月から新たなスタートに立つ3年生にとって自己を見つめる大切な時間となりました。
ご来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



表彰

第51回中学生作文コンクール 奨励賞

- 1 A 青島 きらり
- 2 A 奥村 小夏
- 2 A 佐藤 沙優奈

薬物乱用防止教室

12月21日(木)に斜里警察署から講師をお招きし実施しました。薬物の危険性や注意点や闇バイトなどをわかりやすく解説していただきました。
ニュース等の報道にあるように、昨今の危険薬物については複雑化しています。正しい知識を持って対応できるようにしましょう。

お知らせ

- 学校閉庁日 12/29(金)～1/4(木)
上記期間は学校が閉鎖しております。緊急時は教育委員会(62-2310)まで連絡をお願いします。
また、冬季休業中の平日(16:35～翌8:00)、休日・閉庁日(終日)は留守番電話設定となりますのでご確認ください。
- 2年生総合発表会 1/23(火) 5・6校時(13:20～)
学年閉鎖により延期した2年生の総合発表会日程が確定しました。

主な相談窓口(北海道)① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用 (令和5年12月)				
名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター(24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会(文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和5年5月1日 令和6年3月25日 までの月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1～5/14毎日17:00～22:00 8/7～9/18毎日17:00～22:00 1/8～1/31毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部(厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部(厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口(北海道)② 中学生・中学部生・高校生・高等部生用				
名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道(SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (祝祭日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談サポートセンター	北海道保健福祉部	0120-516-086(電話) hokkaido.young.carer2022@gmail.com 080-9612-1247(SMS専用) facebook.com/ebetsu.carers(Facebook) @youngcarer2022(X旧:Twitter)	開設時間 平日 8:45～17:30	ヤングケアラーに関する相談ができます。